

故猿渡容盛事蹟

第一 本籍住所、族籍、爵位、勲位、勲功、學位、官職、氏名

死亡年月日

本籍 東京府北多摩郡府中町五千八百二十七番地

住所 同上

族籍 東京府士族

官職 武藏總社六所宮(官幣小社大國魂神社舊號)大宮司

氏名 猿渡容盛、豊後又無位ト稱ス、椋園ト號ス

死亡日 明治十七年八月八日享年七十四歳

第二 性質、志望、素行、徳望

性質温恭、素朴品行方正、徳望尤モ高クシテ尊皇

ノ念篤ク、夙ニ王政ヲ復古、皇道ヲ明ニセントスル志

望ヲ有セシコト、安政五年水戸烈公ニ上リシ建言

東京府

書ニテ明白ナリ

第三 賞罰

猿渡容盛

御晒布 一 足

官 祿 一ヶ月分

右満二年以上奉職ニ付被下候事

辛未(明治四年)九月十九日 神祇省

第四 履歴書

一 文化八年五月十七日府中町ノ家ニ生ル

一 文政六年三月十日歳十三父盛章ノ嗣子ト定リ新神主トシ

テ始メテ父ニ從ツラ祭祀ニ奉仕ス

一 仝九年九月神祇官ト部良長卿ヨリ狩衣免許ノ

御教書ヲ賜ハル

<p>一 同十年正月父盛章ニ從ツテ登城拜賀始メテ將軍家齊公内府家慶公ニ謁見ス</p>	<p>一 弘化元年父盛章病ヲ以テ家職ヲ辭セシテ以テ此年官許ヲ蒙リテ家職ヲ繼承ス</p>	<p>一 同二年正月登城拜賀將軍ニ謁シ家例ヲ以テ玉串並ニ青銅若干文ヲ獻ス是ヨリ以後毎年正月登城拜賀献物例ノ如シ但シ謁見ハ特典ヲ以テ獨禮席ヲ例トスト云フ</p>	<p>一 嘉永六年家定公將軍宣下ノ時登城拜賀献物年賀例ノ如シ又例ニ依リ將軍家ヨリハ葵紋ノ時服一襲ヲ賜ハル</p>	<p>一 安政五年正月二十五日水戸烈公ヨリ外交問題ニ關スル下問ニ預リ建言書ヲ上ル</p>	<p>東京</p>	<p>一 同年二月再外交問題ニ就キ水戸烈公ニ建言書ヲ上ル        明治二年八月二日 猿渡 無位</p>	<p>一 授大學中助教 大學校(辭令書寫)        同年九月二十五日 猿渡大學中助教</p>	<p>一 兼任諸陵允 神祇官(同上)        同二年十月十二日 猿渡中助教</p>	<p>一 兼任少宣教授 神祇官(同上)        同年十月二十日 猿渡中助教</p>	<p>一 右職務差免候事 大學校(同上)        同三年六月十七日 猿渡諸陵允</p>	<p>一 依願免兼宣教授少博士 神祇官(同上)        同四年八月四日被廢諸陵寮候ニ付不及出仕旨御達受領(手記)</p>
--	---	---	--	--	-----------	--	---	--	--	--	---

一 同五年四月十二日 武藏國府中大國魂神社元神主

猿 渡 容 盛

一 十等出仕申付候事

教部省(辭令書寫)

一 同年六月二十九日

猿 渡 容 盛

一 任教部中録

教部省(同上)

一 同年七月二十日

猿 渡 容 盛

一 諸陵掛申付候事

教部省(同上)

一 同年九月二日

一 巡視御用被仰付

(手記、辭令書紛失)

一 同八年一月二十九日

權大録猿 渡 容 盛

一 御陵墓爲取調諸國巡回申付候事

教部省(辭令書寫)

一 同九年四月十九日

教部權大録猿 渡 容 盛

東 京 府

一 補八等出仕

教部省(同上)

一 同十年一月十三日

猿 渡 容 盛

一 任内務三等屬

内務省(同上)

一 同年同月同日

内務三等屬猿 渡 容 盛

一 社寺局事務取扱申付候事

内務省(同上)

一 同年同月同日

内務三等屬猿 渡 容 盛

一 任宮内三等屬

宮内省(同上)

一 同年同月同日

宮内三等屬猿 渡 容 盛

一 御陵墓懸申付候事

宮内省(同上)

一 同十二年十二月四日

宮内三等屬猿 渡 容 盛

一 依願免本官

宮内省(同上)

第五 父祖ノ氏名及子孫

武藏總社六所宮大宮司從五位下猿渡盛章ノ長子ニシテ現今其ノ子孫存在セリ

第六

事蹟ノ要旨

功績トシテ特筆大書スヘキコトハ今其證スベキ書類紛亂シテ家ニ傳ハラサルヲ以テ惜イカナ詳ニ之ヲ知ルコト能ハスト雖教部省奉職中諸陵墓拭申付ラレソガ取調ノ爲諸國巡回調査ヲ命セラレシコト二回其ノ時ノ事共僅ニ遺留シタル手記又ハ同僚タリシ當時ノ人ノ實話等ニヨリテ少シク知ルヲ得シ事ヲ擧ケシニ甚タ歷代天皇ヲ始メ皇族方ノ御陵墓未發見セラレサルモノ多キヲ慨シ老體ヲ以テ旅宿中ニアルモ風雨寒暑ヲ厭ハス殆寢食ヲ忘レテ山野ノ間ヲ跋渉シ之カ踏查ヲ遂ケタル結果是マテ荒廢隱没ニ歸シタル御陵墓ノ發見セラレシモノ多クト云フ

東京府

又深ク心ヲ當時ノ外交問題ニ注キ文化年中ヨリ明治維新ノ際マテ日々ノ事實ヲ聞見スルニ隨テ筆記セシモノ五十卷アリ名々テ反古狀ト云フ安政五年二回ニ涉リテ水戸烈公ニ建白セシ所ノ言先見ノ論多ク能ク時弊ヲ看破セシハ田平竟此ニ原ノナリ此ノ献策水戸烈公カ攘夷論ヲ翻シテ後ニ開港論ニ一變セシメシニ於テ蓋シ與リテ大ニ力アリト云フベシ

幼ヨリ學ヲ好ミ小山田與清ニ從ツテ學ブ廣ク群ヲ涉獵シ特ニ國典ニ詳シク公務ノ餘著述スル所ノ書目尤ノ如シ

萬葉通 未定稿二十卷 諸國總社誌 未定稿 一級  
本國官社考 未定稿一級 武藏總社誌 三卷

武藏總社或問 一卷 假名便覽 一卷

助字拾要 一卷 姓氏錄類字 一卷

青洞神社實蹟考  
大麻止乃豆乃天神社考  
天神社考 合 一卷 反古狀 五十卷

容盛文集 一卷 櫛の下枝 二卷

以上

東京府